



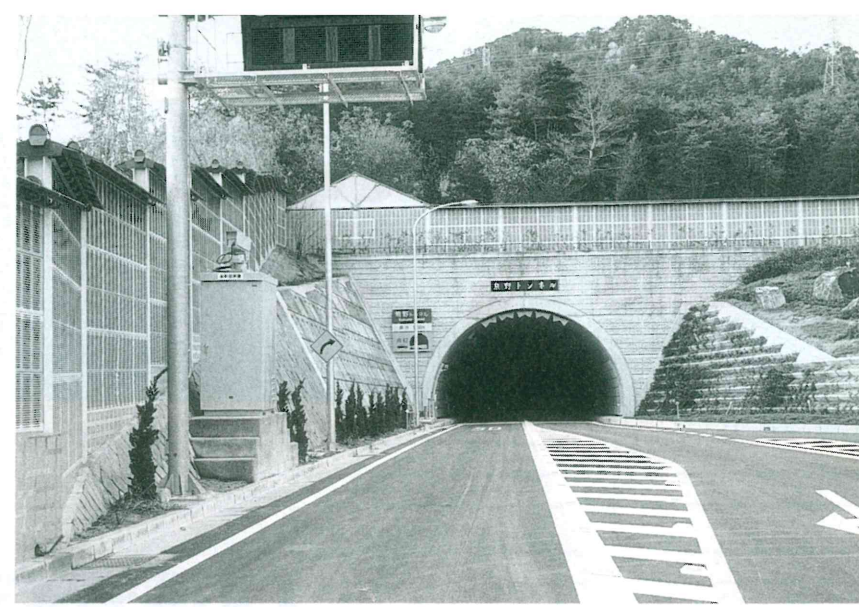
▲広島熊野道路料金所

海田大橋(有料) 天野安浦線バイパス 広島熊野道路(有料)

合同開通式

全線開通

12月6日(木)



▲熊野トンネル平谷側

町では、道路開通に伴い、広島熊野道路から海田大橋へのバス運行を広島電鉄株式会社へお願いしました。現在、熊野車庫→広島熊野道路→海田大橋→仁保→東雲→市役所→広島バスセンター(広島熊野東雲経由)と熊野車庫→広島熊野道路→海田大橋→仁保→向洋→広島駅→広島バスセンター(広島熊野道路向洋経由)の二コースで一便を新しく申請中です。料金は変わらず現行のままです。

これからも、町民の皆さんの通行の利便が図れるよう、最大の努力をしていきます。

左電バスの運行は?

広島⇄熊野間は、今、一日約二百便のバスが運行されています。しかし、朝夕のラッシュ時は三十分から一時間の遅れが慢性化しています。

町では、二か所の有料道路を快適に利用していただくために、通行回数券が町で販売できるよう関係機関にお願いをしました。

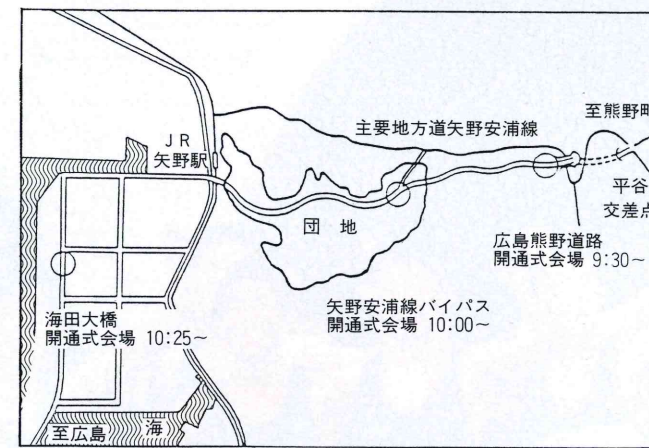
県道の通行券を町で販売することは例がありません。

現在のところ、広島熊野道路の回数券の販売については、承諾いただけませんでした。販売日は別途お知らせします。海田大橋の回数券も早い時期に販売の実現を見たいものです。

有料道路は二か所

通行の利便に努力

開通式会場と時間



皆さんの声を食へながら
町は大きく育ちました

みんな待ちました、今日の日が来ることを。自家用車で三十分もあればける広島市へ、ラッシュ時には一時間近くもかかります。

「今日も大阪まで出かけようか」という会話も開通と同時になくなりたい言葉。

※一昔前、熊野町は約九千人の人口で生活をしていました。昭和四十二年十二月、県営団地が建設されて人口は倍になり、四十四年ごろから交通渋滞が発生。以来慢性化し、現在までの二十年余通勤通学者の足をうばってききました。町では交通渋滞対策協議会を設け、県への陳情、バス利用者促進のための乗継駐車場の利用、車の相乗りなどを呼びかけてきました。こうした中で、矢野町に大規模団地が出来ることになり、何とかして熊野まで道を延ばしていただこうと紆余曲折を経て皆さんの努力が実り、歓喜の開通を見ることができました。

地権者の皆さんへ

町の道路整備に当たっては、皆さんにご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。お陰をもちまして道路拡幅及び新道開通へと実現することができました。

先祖伝来の土地を手離されたことは大変忍び難いことと存じます。地権者の皆さんへの貢献を、地域発展のためと道路利用者の利便に役立させていただきます。

海田大橋通行料金と回数券料金

区分	料金	回数券種類	金額
普通車	100円	11回券	1,000円
		60回券	5,000円
		100回券	8,000円
大型車	150円	11回券	1,500円
		60回券	7,500円
		100回券	12,000円
特大車	200円	11回券	2,000円
		60回券	10,000円
		100回券	16,000円

※回数券は、広島県広島港湾振興局又は海田大橋管理事務所にて販売しています。(12月1日発売予定)

広島熊野道路通行料金と回数券料金

車両の種類	料金	回数券種類	金額
普通車	200円	11回券	2,000円
		60回券	10,000円
		100回券	16,000円
大型(I)	300円	11回券	3,000円
		60回券	15,000円
		100回券	24,000円
大型(II)	700円	11回券	7,000円
		60回券	35,000円
		100回券	56,000円
軽自動車等	150円	11回券	1,500円
		60回券	7,500円
		100回券	12,000円
自動二輪車(125cc以下)	20円		

※広島熊野道路は50cc以下の原動機付自転車は利用できません。